

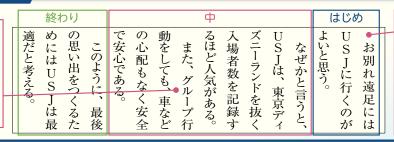
書くこと①

考えたことの中から書くことを決め、構成全体の効果を考えて書くこと

つまずきの実態 ~こんな児童の姿が 見られませんか?~

自分の意見が深められなかったり、自分の考えを支える効果的な根拠が挙げられなかったりしている。

意見を支える妥 当な根拠になっ ていない上、お 別れ遠足の意義 も踏まえられて いない。



意見として行き先だけを述べるに留まっており、その場所でなくてはいけないという想いやお別れ遠足の意義が書かれていない。

実践の概要



説得力のある意見文を書いて、お別れ遠足の思い出を作ろう

『未来がよりよくあるために』光村図書

目標 お別れ遠足への自分の意見が説得力をもつように、具体例や資料を集め、文章全体の効果を考えることができる。

- 内容・よりよいお別れ遠足を考える。
- 説得力のある根拠や構成について助言し合う。
- 効果的な構成を考えて意見文を書く。
- 意見文を読み合い、お別れ遠足をどうするか決める。

学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

学習内容 (単元名) つまずきの実態 説得力のある意見文を書いて、お別れ 自分の意見が深められなかったり、自分の考えを支える効果 第6学年 遠足の思い出を作ろう 的な根拠が挙げられなかったりしている。 提案書を書いて、班のつどいを『超変 自分の考えを、他の視点から見直したり、他の条件などと関 第5学年 革』! 係付けたりすることができない。 自分の考えを明確にして、伝えたいことを写真や絵と関係付 第4学年 3年生にクラブのよさを伝えよう けた紹介文を書けていない。 内容的なつながりを考えて書きたいことを決めることができ ぼうけん物語の作者になって出版記念 第3学年 会を開こう ない。 観察したことから書くことを選んだり、簡単な構成で文章を 第2学年 かんさつ名人になろう 書いたりすることができない。 メモしたことをもとにして、観点ごとにまとまりのある文章 しらせたいなカードで、鈴原小学校の 第1学年 『いきもの』をしらせよう に書き表せない。

単元末の目指す姿

- 自分の意見についての考えを俯瞰的に書くことで、自分の考えをさらに深めることができるようになる。
- 意見や根拠、その考えまでを表にしたものをもとに、グループ交流をすることで、表現の意図まで考えることができるようになる。

つまずき解消に向けた指導の工夫 ①

自分の意見とその根拠についての自分の考えを表にまとめさせる。

活動のねらい▶・自分の意見や根拠を客観的に見つめ直し、修正の視点を理解する。

ここが ポイント

- 意見文につながる自分の考えを付箋に書き、ワークシートの上段に貼る。
- 上段の付箋の内容を客観的に見直して、気付いたことや考えたことなどを付箋に書き、ワークシートの 下段に貼る。
- →自分の考えを一歩引いて見つめ直させることで、自分の考えを深めさせることができる。

授業の様子

自分の意見を別の視 点で見直すことで、 言いたいことがはっ きりするな。

上段の付箋についての考え

根拠についての自分の考えを書くこ とで、意見と根拠の関係が見えて、 理由付けすることができるなあ。

(期待される児童の姿)

上段には、付箋に自分の意見や根 拠を書いていく。下段には、それ ぞれの付箋についての自分の考え を書く。そうすることで、客観的 に見つめ直したり、自分の考えを より明確にしたりすることができ

つまずき解消に向けた指導の工夫 ②

意見や根拠をまとめた構成表をもとにグループで助言し合う活動を行う。

活動のねらい▶ • 根拠の妥当性や理由付けについて、視点を明確にして助言し合うことができる。

ここが ポイント 意見や根拠が書かれた上段の付箋だけではなく、それぞれの付箋についての考えが書かれた下段の付箋ま で見て助言し合うようにさせる。そうすることで、書き手の意図や考えを尊重した交流をさせることがで きる。



遊園地に行きたいのは、人気があ るからというだけではなく、いろ んな立場の人に楽しんでもらいた いという思いがあるんだね。

(期待される児童の姿)

意見や根拠に対する考えま でを載せた構成表をもとに 助言し合うことで、相手の 意図や考えを踏まえて助言 できる。